

市政記者各位

平成 29 年 10 月 26 日
福岡市博物館

神聖ローマ帝国皇帝 ルドルフ 2 世の 驚異の世界展

11 月 3 日（金・祝）開幕！
同日 9 時から開会式を行います



下記のとおり、「神聖ローマ帝国皇帝 ルドルフ 2 世の驚異の世界展」を開催しますので、市民への広報及び当日の取材にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1. ルドルフ 2 世の驚異の世界展 開催

神聖ローマ帝国皇帝ルドルフ 2 世（1552-1612）は、芸術と学問の「偉大なる庇護者」として知られています。本展覧会では、綺想の皇帝・ルドルフ 2 世のもとで花開いた、美しさと妖しさが同居し、かつ魔術的な魅力にも満ちた芸術と科学の世界を、彼が愛した芸術家の作品を中心にをご紹介します。

- （1）会 期：平成 29 年 11 月 3 日（金・祝）から平成 29 年 12 月 24 日（日）
- （2）休 館：月曜日
- （3）観覧料：一般 1,500 円（1,300 円）、高大生 900 円（700 円）、小中生 600 円（400 円）
（ ）内は、前売、20 人以上の団体、満 65 歳以上（シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示）、外国の方（パスポート、在留カードなど国籍の証明できるものを提示）の割引料金。
- （4）見所：文字通り、「驚異の部屋」！綺想の皇帝が集めた膨大なコレクション
 - 九州初上陸！皇帝に寵愛された画家アルチンボルドが描く、異色の肖像画！
 - 動物、植物、昆虫のオンパレードー繊細な自然観察からうまれた傑作名画の数々
 - 絵画だけじゃない！工芸品、発明品の数々

※イベント等詳細は別紙チラシ、ホームページ（<https://rudolfukuoka.com/>）を参照ください。

2. 開会式

- （1）日 時：平成 29 年 11 月 3 日（金・祝）9 時から 9 時 20 分
- （2）場 所：福岡市博物館 グランドホール（1F）
- （3）出席者：館長 有馬 学 ほか



■お問い合わせ先

福岡市博物館 学芸課 米倉、高山、松村 管理課 中山、岩佐
電話 092-845-5011 FAX 845-5019 〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1

美と妖の境界へ。



ジヤコブス・アムステルダム
『フェルトウム』として、皇帝ルドルフ2世の肖像
1576年、油彩、板、スウェーデン、Skokloster Castle, Sweden

神聖ローマ帝国皇帝ルドルフ2世の 驚異の世界展

The Empire of Imagination and Science of Rudolf II

2017.11.3 祝金 → 12.24 日

開館時間：午前9時30分～午後5時30分(入場は午後5時まで) 休館日：毎週月曜日



ペーテル・グレンデル(天文時計) 1576-1600年、真鍮、銅、スウェーデン、Skokloster Castle, Sweden

140周年

Czech Republic Land of Stories

【主催】福岡市博物館、西日本新聞社、テレビ西日本、TVQ九州放送 【協力】ブラハ国立美術館、福岡市科学館、みぞえ住宅、フィンエア、フィンエアカーゴ、ヤマトロジスティクス
【協賛】味の明太子ふくや、光村印刷 【後援】チェコ共和国大使館、チェコセンター、チェコ政府観光局、スウェーデン大使館、オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム、福岡EU協会、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、西日本リビング新聞社、FM FUKUOKA、cross fm、LOVE FM、西日本鉄道、九州旅客鉄道、(一社)日本自動車連盟福岡支部、(一社)福岡市タクシー協会、(一社)日本旅行業協会、西日本新聞TNC文化サークル、西日本文化サークル連合



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

異色の皇帝がたどり着いた

16世紀末から17世紀初頭、神聖ローマ帝国の皇帝として君臨したハプスブルク家のルドルフ2世（1552-1612）は、芸術と学問の「偉大な庇護者」として知られています。彼が帝都としたプラハの宮廷では、天文学者ティコ・ブラーエとヨハネス・ケプラーが宇宙の真理を追い求め、科学者や数学者、錬金術師などが研究に没頭するだけでなく、ジュゼッペ・アルチンボルドをはじめとする優れた芸術家たちが皇帝のために作品を創作しました。また、世界各地から芸術品や金銀宝石で飾られた工芸品、最先端の科学機器、新たに発見された植物や動物に加え、珍奇な自然物などが膨大に集められ、「驚異の部屋」と称される一大コレクションが形成されました。

本展覧会では、綺想の皇帝・ルドルフ2世のもとで花開いた、美しさと妖しさが同居し、かつ魔術的な魅力にも満ちた芸術と科学の世界を、彼が愛した芸術家たちの作品を中心に紹介します。

芸術と科学の世界



ディルク・ド・クワード・ファン・ラーフェスティン《ルドルフ2世の治世の寓意》1603年、油彩・キャンヴァス、プレモントレ修道会ストラホフ修道院、プラハ、チェコ共和国 Strahov Monastery - Picture Gallery, Prague



[右]《オウム具の杯》1577年、オウム具、銀、スコークロステル城、スウェーデン、Skokloster Castle, Sweden
[下]ルーラント・サーフェリー《動物に音楽を奏でるオルフェウス》1625年、油彩・キャンヴァス、プラハ国立美術館、チェコ共和国

特異な寓意像を描いた
アルチンボルドやヤン・ブリューゲル(父)



ルドルフ2世が
愛好した
多くの芸術家たち

エラスムス・ビーアンプルナー
《象の形をしたからくり時計》1580年頃、鉄、真鍮、銅、鍍金、エナメル他、エスターハーゼー財団、フォルヒテンシュタイン城宝物殿
Photo:Manfred Horvath, Vienna



ハンス・フォン・アーヘン作のコピー
《ハプスブルク家、神聖ローマ帝国皇帝ルドルフ2世の肖像》
1600年前後、油彩・キャンヴァス、スコークロステル城、スウェーデン
Skokloster Castle, Sweden

一つの絵画に同居する

多様な動植物

《アストラーベ》
1600-50年、真鍮、
スコークロステル城、スウェーデン
Skokloster Castle, Sweden



あらゆるジャンルを
横断する
稀代のコレクター



ヤン・ブリューゲル(父)《陶製の花瓶に生けられた小さな花束》1607年頃、油彩・板、ウィーン美術史美術館 ©KHM-Museumsverband

[中央下・左]ルーラント・サーフェリー《2頭の馬と馬丁たち》1628年、油彩・板、コルトレイク市美術館、ベルギー

[中央下・右]ヨリス・フーフナーヘル《人生の短さの寓意》(二連画、部分)1591年、水彩・ヴェラム、リール美術館 Photo©RMN-cliché Stéphane Maréchal

作者不詳《バベルの塔》1575-99年頃、油彩・キャンヴァス、コルトレイク市美術館、ベルギー



科学と魔術が
共存する時代

講演会

「ルドルフ2世の宮廷で花開いた芸術」(仮題)



本展ヨーロッパ側監修者、アラン・タビエ氏が特別来日！
出演：アラン・タビエ(元リール美術館館長)＊通訳付
日時：11月3日(金・祝)午後1時～午後2時30分
会場：福岡市博物館 1階講堂
参加費：無料 ※ただし本展の観覧券もしくは半券が必要
定員：240名(要事前申込・応募多数の場合は抽選)
申込締切：10月11日(水)

「片桐仁による独善的博物館の楽しみ方・アートの魅力」

福岡会場公式アンバサダー就任!



コメディアンであり、不条理粘土アーティストとして活躍中の片桐仁氏が「アートの魅力」と博物館の楽しみ方を語り尽くします。
出演：片桐仁(コメディアン、俳優、彫刻家)
日時：11月22日(水)午後4時30分～午後5時30分
会場：福岡市博物館 1階講堂
参加費：無料 ※ただし本展の観覧券もしくは半券が必要
定員：240名(要事前申込・応募多数の場合は抽選)
申込締切：10月30日(月)

パフォーマンス

フラワーライブパフォーマンス 「伝巧節花」驚異の世界スペシャルver.

植物の生命を多方面から観察しアートの世界と結びつけるー
福岡市の花屋集団「伝巧節花」が贈る一期一会の舞台。
出演：伝巧節花/猪俣悟、大内田美紀(DUBLE CROWN)、村上康平(October Crutch Flowers)、勝野剛(THE MANGROVE)、松下大志(GARGOYLE)
日時：12月3日(日)午後2時～午後3時 / 会場：福岡市博物館1F講堂
参加費：無料 ※ただし本展の観覧券もしくは半券が必要
定員：240名(要事前申込・応募多数の場合は抽選) / 申込締切：11月15日(水)

ギャラリートーク

担当学芸員が実際の作品を見ながら本展の魅力を解説します。
日時：毎週水曜日 午後2時～
参加費：無料 ※ただし本展の観覧券もしくは半券が必要 ※申込不要

音楽会

弦楽アンサンブルコンサート「ウィーン・プラハの調べ」

モーツァルト作曲「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」をはじめとした名曲の数々を弦楽の調べでお届けします。
出演：ヴァイオリン…齋藤 羽奈子(九州交響楽団)、葉石 真衣(九州交響楽団)
ヴァイオラ…細川 泉、チェロ…石原 まり(九州交響楽団)
日時：11月18日(土)午前11時～午前11時30分、午後1時～午後1時30分
会場：福岡市博物館1F グランド・ホール
観賞料：無料 ※申込不要

スペシャル・コラボレーション

現代美術作家 フィリップ・ハース × ルドルフ2世の驚異の世界展

アルチンボルドの絵画を立体作品として再現！
アメリカの現代美術作家フィリップ・ハースの作品が九州に初上陸します。

フィリップ・ハース《春(アルチンボルド作に基づく)》
2010年、ファイバーグラスに着色、作家蔵 © Philip Haas



イベント・応募方法

郵送、FAX、E-mailのいずれかで受け付けます。
郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、参加人数(1件につき、最大2名まで受付可)を明記のうえ、各イベントの申込期限までに、下記までお申し込みください。

- ◇ 郵送先 〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞イベントサービス内「ルドルフ2世の驚異の世界展」係
◇ FAX 092-731-5210
◇ E-mail rudolf2@nishinippon-event.co.jp

※2名で応募される場合は、それぞれの氏名を明記してください。
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
※当選者の発表は参加券の発送をもってかえさせていただきます。
※ご応募の際にいただいた個人情報は、本イベントの連絡にのみ使用させていただきます。

【講演会についてのお問い合わせ】
西日本新聞イベントサービス内「ルドルフ2世の驚異の世界展」係
TEL: 092-711-5491 (平日午前9時30分～午後5時30分)

神聖ローマ帝国皇帝 ルドルフ2世の驚異の世界展 The Empire of Imagination and Science of Rudolf II

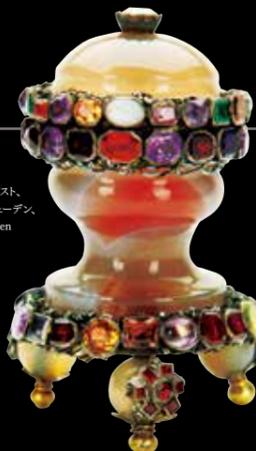
Table with 4 columns: 観覧料, 当日, 前売・団体等, 【チケット取扱】. Rows include 一般, 高大生, 小中生 and ticket codes.

※前売・団体等…前売、20人以上の団体、満65歳以上(シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示)、外国の方(パスポート、在留カードなど国籍の証明できるものを提示)の割引料金。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証を提示の場合は無料。

会期：2017年11月3日(金・祝)～12月24日(日)
開館時間：午前9時30分～午後5時30分(入場は午後5時まで)
休館日：毎週月曜日 会場：福岡市博物館 特別展示室

数量限定!特別チケット 7月15日発売開始、なくなり次第終了
驚異のペアチケット 2,222円 [2枚セット] 限定500組
オリジナルグッズ・セット券 1,600円 一般観覧券に「アルチンボルド 驚異の3Dクリアファイル」(非売品)が付いてくる!

【特別チケットについて】
※特別チケットの発売は、セブン・イレブンのみでのお取扱いとなります。
【プレイガイドでのチケット販売について】
※会期中のチケットは当日料金での販売となります。※チケット購入の際に各プレイガイドによって各種手数料がかかる場合があります。



《蓋付き杯》1600年代、瑪瑙、銀、月長石、アタジスト、スウェーデン、Skokloster Castle, Sweden

「ルドルフ2世の驚異の世界展」公式ホームページ
http://rudolfukuoka.com @rudolf2.fuk @rudolf2_fuk



【交通のご案内】◎市営地下鉄…博多駅から約13分、天神駅から約7分/西新駅[K04]下車(1番出口)徒歩15分◎西鉄バス…博多バスターミナル1F5・6のりばから約25分、天神高速バスターミナル前1Aのりばから約20分ー博物館北口、福岡タワー南口、博物館南口下車徒歩約5分◎車…都市高速百道ランプより約3分、無料駐車場(250台・大型バス10台)※土日祝や会期末は駐車場や周辺道路が混雑します。公共交通機関をご利用ください。

福岡市博物館 Fukuoka City Museum
TEL 092-845-5011 FAX 092-845-5019
〈シーサイドももち・福岡タワー南〉
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
http://museum.city.fukuoka.jp